

文学部
KAI Mutsuro
PROFILE
職名
文学部 日本語日本文学科教授
学歴
神戸大学大学院文学研究科 国文学専攻修士課程修了 (1973)
学位
文学修士（神戸大学、1973）
所属学会
日本語学会、全国大学国語教育学会、表現学会
専門分野
日本語学、国語教育

甲斐 陸朗

かい むつろう

研究課題1●基本漢字・基本語彙の研究

研究課題2●古典文学作品の解釈と鑑賞

研究課題3●国語教育の在り方の研究

業 績

【著書】

『源氏物語の文章と表現』／桜楓社、1980年9月、単著。

『小学校国語教科書の学習語彙表とその指導』／光村図書、1982年1月、単著。

『小学校文学教材の分析と授業』／明治図書、1987年8月、単著。

『中学校文学教材の分析と授業』／明治図書、1988年3月、単著。

『語句に着目した読み方指導』全10巻／明治図書、1991年3月、編著。

『文化言語学 その提言と建設』／「音声言語教育の課題」、1992年11月、単著。

『国語教育基本論文集成』全31巻／『国語教育基本論文集成21・国語科言語教育論（3） 語句・語彙指導論』、明治図書、1993年11月、共著。

『聴解過程の解明』／「研究成果報告書『聴解過程の解明』授業を構成する発話ユニットの分析」、1996年3月、単著。

『文学教材の読み方と実際』／明治図書、1996年12月、単著。

『わかむらさき―源氏物語の源流を求めて―』／明治書院、1998年10月、単著。

『日本語学と言語学』／「外来語辞典一覧作成の考え方」、明治書院、2002年1月、単著。

『国語科教育学研究の成果と展望』／「言語教育としての国語教育と日本語教育」、明治図書、2002年6月、単著。

『国語科教育学研究の成果と展望』／「国語科学習基本語彙研究の成果」、明治図書、2002年6月、単著。

『日本語基本語彙の文献解題と研究』／「国立国語研究所報告115」、明治書院、2007年3月、単著。

『懐かしんで書く日本の名作』／講談社、2006年7月、編著。

『小学新漢字辞典』／光村教育図書、2007年1月、監修。

『思考力を育てる』／「国語科における思考力の育成」、金子書房、2007年2月、単著。

『読み解き源氏物語―桐壺巻の光と影―』／明治書院、2008年3月、単著。

『言語力を育てる学校』／教育開発研究所、2009年4月、共編著。

『言語力を育てる授業づくり（小学校）』／図書文化、2009年9月、共編著。

『言語力を育てる授業づくり（中学校）』／図書文化、2009年9月、共編著。

【学術論文】(上掲の著書に採録していない論文)

「古今集の文章論的研究(1)―詞書の機能を中心として」／『国語国文学報』第28集、愛知教育大学国語国文学研究室、1975年6月、単著。

「古今集の文章論的研究(2)―贈答歌における対話的性質について―」／『国語国文学報』第32集、愛知教育大学国語国文学研究室、1977年11月、単著。

「語りの表現機構」／『表現研究』第34号、表現学会、1981年9月、単著。

「話法の話題―中島広足の『うつり詞』を中心に―」／『表現研究』第36号、表現学会、1982年9月、単著。

「物語の文章構造」／『日本語学』第2巻第2号、明治書院、1983年2月、単著。

「現代日本語のあいさつ言葉について」／『国語国文学報』第42集、愛知教育大学国語国文学研究室、1985年3月、単著。

＜特集＞「比喩 源氏物語と枕草子の比喩」／『日本語学』4-6、1985年6月、単著。

＜特集＞「あいさつ言葉 日本語のあいさつ言葉の順序性」／『日本語学』4-8、1985年8月、単著。

「源氏物語の文体」／『武蔵野文学』38、武蔵野書院、1991年1月、単著。

＜解説2＞「国際化と言葉の教育」／「ことば」シリーズ40「言葉の教育」、文化庁、1994年3月、単著。

＜連載＞「古典教材の表現」／『実践国語研究』136～157の12冊、明治図書、1994年5月～1996年3月、単著。

「企業小説に見る感謝表現」／『日本語学』13-8＜特集＞感謝のことば、1994年7月、単著。

「研究班4・教育チーム研究報告書『国語教育の改善に向かって』」／文部省科学研究費「国際社会における日本語についての総合的研究」、1996年7月、単著。

「日本の国語教育の改善の方向と問題点」／『世界の言語教育・日本の国語教育（第3回国立国語研究所国際シンポジウム報告書）』、凡人社、1997年12月、単著。

「論説 これからの国語科教育と基礎・基本」／『中等教育資料』49-16、大日本図書、2000年10月、単著。

「言葉と人間性の相互育成関係」／弘道』108-1009、社団法人日本弘道会、2000年12月、単著。

「国語教育と日本語教育の連携」／『国語科教育』第47集、全国大学国語教育学会、2001年3月、単著。

「外来語と国語施策」／『SCIENCE of HUMANITY BENSEI』33、勉誠出版、2001年6月、単著。

「日本語と日本文化」／『学術月報』54-9、日本学術振興会、2001年9月、単著。

「連載 外来語の現状とその解決のために」第1回～11回／『文化庁月報』415～426、ぎょうせい、2003年4月～2004年3月、単著。

「これからの時代に求められる国語力―文化審議会国語分科会『審議経過の概要』を読み解く」／『教職研修』369、教育開発研究所、2003年5月、単著。

「特集 書物と電子書籍 今なぜ活字文化か」／『GYROS』9、勉誠出版、2004年12月、単著。

「終戦直後の国語国字問題(1)～(31)」／『日本語学』25-5～27-11、単著。

「表現力豊かな子どもたちを育てるために」／『日本教育』社団法人日本教育会、2006年3月。

「すみれはどう詠まれてきたか」／『日本語学』明治書院、2007年1月。

「国立国語研究所の国語教育研究」／『日本語科学』第20集 国立国語研究所編、2009年3月。

「言語力の構造と育成の課題」／『日本語学』3月号、明治書院、2008年3月。

「源氏物語の会話性」／『日本語学』1月号、明治書院、2010年1月。

「改定常用漢字表と国語教育」／『解釈と鑑賞』39-48、2011年1月、単著。

【国内学会発表】

＜シンポジウム＞「国語教育学研究の課題と展望―本学会50周年を記念して」／『国語教育研究 第98回大会 研究発表要旨集』、全国大学国語教育学会、2000年8月、単独。

「国語教育の在り方―これまで、いま、これから―」／全国中学校国語教育学会（仙台大会）、2007年11月。

【国際学会発表】

「日本の国語研究の現在」／台湾・淡口大学講演、2007年10月。

【学術講演】

「中国華東師範大学 全国大学日本語教育・研究国際シンポジウム基調講演」、2001年7月、単独。

「日本の漢字使用の現状と漢字政策」／韓国語文教育研究会国際学術大会、2004年9月、単独。

「言語文化の継承―文字の手書きの重要性」／全国大学書写書道学会第21回大会講演、2007年8月。